

**オーストリアの先進バイオマス利活用事情視察
および
第17回欧州バイオマス会議出席
募集ご案内**

**期間:Aコース: 2009年 6月21日(日)~6月28日(日) 8日間
Bコース: 2009年 6月21日(日)~7月 3日(金)13日間**

**協賛: オーストリア大使館 商務部
社団法人日本エネルギー学会(JIE)
社団法人日本有機資源協会(JORA)
NPO 法人バイオマス産業社会ネットワーク(BIN)**

オーストリアは古くから林業が盛んであり、現在では欧州のバイオマス利用先進国となっています。豊かな森林資源を上手に利用し、良質な材木を生産するとともに、廃材、間伐材等の木質バイオマスを燃料とする「地域熱供給システム」の実現にも成功しております。また2006年10月にはウィーン市に世界最大級の200kWシマリンクバイオマス発電所、2007年秋にはウィーン市郊外に世界最大級の10万kl/年のバイオエタノール製造プラントも完成しました。

ウィーン市民の間には、環境保全意識の向上とともに、再生可能エネルギーであるバイオマス利用の動きがますます高まっています。

今回はオーストリア大使館殿の後援を得ることができ、オーストリアの2大都市、首都ウィーンの大容量バイオマス発電所、バイオエタノール製造プラントと、ユネスコ世界文化遺産に登録されている古都グラーツを中心に近隣の町村を3日間かけて、森林での大型機材による集材現場、ペレット製造工場、ペレットボイラとソーラーのコンビネーションによるマイクロネットシステムや地域熱併給施設等の木質バイオマスの先進的な利活用の実際を中心に視察します。途中、バイオマス利用の成功例として有名なハンガリー国境に近い山村ギュッシングの再生可能エネルギー・ヨーロッパセンター(EEE)を訪問し、高速内部循環ボイラを用いた2000kWバイオマス発電設備、バイオガス施設等を視察します。

またオーストリア視察後にはドイツ・ハンブルグで開催されます第7回ヨーロッパバイオマス会議・展示会にも出席可能で、木質系バイオマス・バイオエタノール・廃棄物系バイオマス利用技術に関する欧州における最新情報が得られる絶好の機会と存じます。

関係者の皆様多数のご参加をお待ちしております。

団長 川満芳信 (琉球大学 農学部 教授)

**旅行企画・実施: 株式会社霞が関トラベル
観光庁長官登録旅行業第1405号
社団法人日本旅行業協会正会員/ボンド保証会員**

[主な視察先の概要]

1. シマリングバイオマス発電所 www.biomassekraftwerk.at
2006年10月に稼動したこの発電所では、最大24.5MWの電力供給のほか、最大37MWの地域熱供給を行いウィーンの4万8千戸に電気、1万2千戸に温水需要をカバーする大規模の設備で世界最大級のバイオマス発電所です。市内半径100km以内に豊富なバイオマス資源があり、原料の80%を調達している。
2. オーストリアバイオマス協会
コペッツ会長を訪問(約1時間)。コペッツ会長は欧州バイオマス協会副会長も兼務。
3. ピシェルスドルフ バイオエタノール製造プラント www.alsa.at
2007年秋に稼動した小麦からバイオエタノールを製造する大規模プラントである。製造量は年間10万k0(6万トン)である。この設備はWorld Energy Globe 2008を受賞。
4. シイグラー社のハウス(温室)
植物、お花のハウスでチップボイラー見学。 www.cigler-blumen.at
オーストリアの典型的な大きさのハウスで、チップボイラーは200KWの大きさ。
ボイラー室、サイロ、ハウス等視察。
5. 再生可能エネルギー・ヨーロッパンセンター・ギュッシング (EEE)
ガス、ガソリン、石炭、原子力に替わり、木材を主軸とする地元の資源を活用してエネルギー供給の自立(余剰電力は売却)に成功した人口4300人のハンガリー国境ギュッシング村を訪問。講演と関連施設視察。
○バイオマスガス化発電所(高速循環流動床ボイラーによる2000kW発電設備)
○ギュッシング近郊シュトレン(Stren)村のバイオガス施設
○ソーラーとバイオマスのコンビネーションによる地域熱供給システム。(オーベルドルフ村 Obersdorf)
6. ワイングートパイトラー社 (Weingut Peitler社) www.weingut-peitler.at
スロベニア国境近くのロイチャツハ(Leutschach)村。バイオマスとソーラーによるワインの冷却システム。
7. マイヤーメルンホ大規模製材所 (Mayr-Melnhof) www.mm-forst.at
○タワーヤーダーでの斜面での木材収穫現場を中心に視察。
この森林の大きさは2万8千ヘクタールで、もと公爵の家族が持っているオーストリアで最大の私有森林である。ヨーロッパで最初のタワーヤーダーもこの会社製で担当者はここでタワーヤーダーを自分で製造。及びスターチル社大型チップパーのデモ依頼中(未確定) www.starchil.at
○マイヤーメルンホ製材所 www.mm-holz.at
オーストリアの中でも大きい方の製材所。年間100万立方以上切る。
最新技術の入っている製材所で98%はえぞ松 2%はから松である。製材所内部も視察
8. バイオマスKWK社 http://www.energyprojects.at/detail.php?proj_id=72
チップのORCプロセスによる熱伝併給システム
24MWの発熱、4.5MWの発電。2005年に開かれたが、当時は世界で一番大きなORCプロセスによる熱伝併給システムであった。燃料は年間32万立方メートルのバーク。電気はグリッドに入れ、熱は木材乾燥機と隣にあるペレット製造のおがくずのバンド乾燥のために使われている。1200mの地域暖房。
9. ライティンガー ペレット社 www.leitinger.com
おがくずを55%の含水率から10%前後の含水率までバンド乾燥機で乾燥されて、そのあとペレットが作られる。(同社は他の工場でチップからもペレットを作っている)。
10. KWB社ボイラー製造会社 www.kwb.at (Gleisdorf地区)
KWBはオーストリアでトップ3に入る小型のペレットボイラー、チップボイラー、薪ボイラーの製造会社である。
11. シュタイヤーマルク州農林会議所 www.holzenenergie.net
グラーツの北約30km WelzのRegionalenergie Steiermark。この組織では短時間のバイオマス事情の講演を予定。
12. シュロトナー社 Gleisdorf, Hr. Schröttner プールのバイオマスとソーラーとのマイクロネット。
400KWのペレットボイラーとソーラーのコンビネーションによるマイクロネットシステム。熱は夏にはプールの水を温め、冬は近隣の集合住宅の暖房に利用している。
13. バイオディーゼル ヴィエナ社 (Biodiesel Vienna) <http://muenzer-gruppe.at/de/bdv/unternechmen/>
ひまわり、菜種等を原料とするウィーン近郊のBDFプラント。

※上記視察訪問先は相手側の都合により、視察あるいは見学ができなくなる場合があります。その際は代替施設等の視察に急遽変更する場合がありますので予めご了承下さい。

スケジュール

—Aコース—

日次	月日(曜日)	都 市 名	時間	交通機関	日 程	食事
1	6月21日 (日)	東京(成田)発 ウィーン着	10:55 15:55	OS-052 専用車	オーストリア航空機にて、ウィーンへ 到着後、ホテルへ (ウィーン泊)	朝× 昼機 夜機
2	6月22日 (月)	ウィーン滞在	午前 午後	専用車	終日:視察 ○ウィーン市内シマリングの最新のバイオマス発電所視察 ○オーストリアバイオマス協会訪問 ○ウィーン郊外ピテェルスドルフ、大規模エタノール製造プラント見学 ○植物と花のハウス(温室)のチップボイラー見学 (ウィーン泊)	朝○ 昼○ 夜×
3	6月23日 (火)	ウィーン発 ギュッシング グラーツ着	朝 夜	専用車	バスでウィーンから南約130kmハンガリー国境に近い再生エネルギー村ギュッシングへ ○再生可能エネルギー欧州センターギュッシング(EEE) ○ギュッシング バイオマスガス化発電所見学 ○近郊のバイオガス施設視察 ○バイオマスとソーラーとによる地域熱供給システム見学 ギュッシング視察後、グラーツ経由、ロイチャハ村へ(約90分位、130km) ○バイオマスとソーラーによるワインのCOOLINGシステム 視察後、オーストリアの典型的な地方レストランで夕食後、 グラーツのホテルへチェックイン(21:00頃) (グラーツ泊)	朝○ 昼× 夜○
4	6月24日 (水)	グラーツ滞在		専用車	終日:視察 グラーツの郊外のフローンライテン地区でマイヤーメルンホ大規模製材所視察 ○タワーヤーダーでの斜面での木材収穫現場見学 ○製材所 ○地域熱供給施設 ORC プロセスによるバイオマス熱供給 ○ペレット製造工場 ○スターチル社(Starchil)大型チップパーの実演見学(予定) (グラーツ泊)	朝○ 昼○ 夜×
5	6月25日 (木)	グラーツ滞在	午前 午後	専用車	終日:グラーツ市近郊視察 ○小型チップ、ペレット薪バイオマスボイラーメーカー(KWB 社) ○個人の家のペレットボイラー等利用状況視察 ○シュタイヤーマルク州農林会議所訪問(講演) ○プールのバイオマス、ソーラーのマイクロネット (グラーツ泊)	朝○ 昼○ 夜×
6	6月26日 (金)	グラーツ発 ウィーン着	午前 午後		バスでウィーンへ移動 午後:バイオディーゼルヴェナ社 希望者はウィーン市内視察(3時間) (ウィーン泊)	朝○ 昼○ 夜×
7	6月27日 (土)	ウィーン発	14:00	OS-051	オーストリア航空で帰国 (機内泊)	朝○ 昼× 夜機
8	6月28日 (日)	東京(成田)着	08:10		到着後、再入国審査・税関検査	朝機

〜〜Bコース 視察と会議出席(第6日目まではAコースと同一行程)〜〜

7	6月27日 (土)	ウィーン滞在	終日		自由行動 (ウィーン泊)	朝○ 昼× 夜×
8	6月28日 (日)	ウィーン発 ハンブルグ着	09:05 10:30	OS-7253	オーストリア航空機にて、ハンブルグへ 到着後、ご自身でホテルへ (ハンブルグ泊)	朝○ 昼× 夜×
9 11	6月29日 (月) 7月1日 (水)	ハンブルグ滞在	終日		『第7回ヨーロッパバイオマス会議展示会』出席 (開催期間 6/29-7/3) (ハンブルグ泊)	朝○ 昼× 夜×
12	7月2日 (木)	ハンブルグ発 ウィーン着 ウィーン発	10:50 12:25 14:00	OS-176 OS-051	オーストリア航空機にて、ウィーンへ (途中、ウィーンにてお乗り継ぎ) オーストリア航空機にて、東京(成田)へ (機内泊)	朝○ 昼× 夜機
13	7月3日 (金)	東京(成田)着	08:10		到着後、ご自宅へ	朝機

ご旅行条件

- 旅行期間: Aコース: 2009年6月21日(日)～6月28日(日) 8日間
Bコース: 2009年6月21日(日)～7月 3日(金)13日間
- 旅行代金: お一人様 Aコース: **438,000円**
Bコース: **518,000円**
(協賛組織会員は1万円引き また学生は上記代金よりそれぞれ10%引き)
(名古屋、大阪発着は10,000円追加、札幌、福岡は30,000円追加)
- 募集人員: 20名様(最少催行人員12名)
- 利用予定航空会社: オーストリア航空、ルフトハンザ航空、スカンジナビア航空等
- 利用予定ホテル: Wien = Hotel Ananas, Graz = Mercure Graz City
Hamburg = Panorama Inn または同等クラス。
- 団長: 川満芳信教授(琉球大学農学部)
- 添乗員: 同行いたします
- 締め切り: 2009年5月20日(水)

●旅行代金に含まれるもの

1. 利用交通機関の運賃: 日程表に明示した航空機(エコノミークラス)・バス・鉄道(2等)など、全行程の利用交通機関の料金 但しBコースの6/27以降の空港送迎費用は含みません。
2. 宿泊料金: 日程表に明示したホテルの宿泊料金(1室2名様ご利用)但し追加分Bコースは個室
3. 食料金: 朝食6回/昼食4回/夕食1回(機内食は除きます)
4. 団体行動中のチップ: 日程表に記載された団体行動中のチップ
5. 手荷物運搬料: 航空会社規定の手荷物運搬料(お一人様20kgまで)
6. 視察見学先手配連絡費用、及び通訳・ガイド料
7. 添乗員経費

●旅行代金に含まれないもの

1. 渡航手続諸費用: パスポート取得費用
2. 個室利用追加料金: 38,000円
3. 食事代: 上記以外の食事代及び飲み物代
4. 個人的性格の費用: クリーニング代・電話代・チップ等
5. 空港税、燃油サーチャージ等: Aコース: 成田空港施設使用料(2,040円)、オーストリア空港税等(約3,200円)及び燃油付加運賃(11,000円)合計 16,240円
Bコース: 上記にプラス 12,000円(ドイツ空港税、欧州内燃油サーチャージ等)
6. 旅行傷害保険: 任意の海外旅行傷害保険
7. 超過手荷物料金: 航空会社規定以外の手荷物運搬料(お一人様20kgを超えるもの)及びホテル、駅等でのポーター費用
8. 別行動費用: 現地にて団体を離れ、別行動する際にかかる費用
9. 出発(到着)までの日本国内交通費及び宿泊費等 (関空、名古屋空港発着ご希望の方はご相談下さい)
10. ビジネスクラス追加代金: 日本～欧州間のみ、オーストリア航空利用の場合385,000円追加

◎申込方法

「申込書」に必要事項をご記入の上、5月20日(水)までに下記宛メール、郵送又はFAXにてお送りください。

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番1号 尚友会館
(株)霞が関トラベル担当: 栗山知直(旅行業務取扱管理者)、亀山、仲野
TEL: 03-3591-2222 FAX: 03-3597-0555
URL: <http://www.ktb.jp>
e-mail: kuriyama@ktb.jp kameyama@ktb.jp nakano@ktb.jp
営業時間: 09:00～18:00 (土・日・祭日は除きます)

◎申込金

お申込みには「申込書」と「申込金」が必要です。申込金50,000円はお申込みと同時に下記の口座にお振込みください。
なお、この「申込金」は旅行代金又は取消料の一部に充当されます。

三井住友銀行 霞が関支店 普通預金 No.6452353
口座名: 株式会社霞が関トラベル

◎取消料

参加お申込み後、お客様の都合により参加を取り止める場合には下記の取消料がかかります。

- | | |
|--------------------------|-----------|
| (イ) 5月21日～6月18日に取消の場合 | 旅行代金の20% |
| (ロ) 6月19日～6月20日に取消の場合 | 旅行代金の30% |
| (ハ) 出発日当日(6月21日)及び無連絡不参加 | 旅行代金の50% |
| (ニ) 旅行開始後の解約 | 旅行代金の100% |

◎その他

* 確定書面(出発当日の案内)は出発日の10～8日前までにお送りいたします。

オーストリアの先進バイオマス利活用事情視察および第17回欧州バイオマス会議出席
ご参加申込書

Aコース / Bコース ※ご希望コースの□にレをご記入下さい。
 社団法人日本エネルギー学会 / 社団法人日本有機資源協会 / NPO法人バイオマス産業社会ネットワーク
 ※会員になられている団体の□にレをご記入下さい

(※)印が記載されている項目は任意記入となります

フリガナ 氏名				生年月日	西暦 年 月 日 生		
パスポート記載ローマ字 (必ずパスポートを ご確認下さい)	FAMILY NAME(姓)	GIVEN NAME(名)		出生地	都道府県 区市郡		
婚姻(※)	未婚	既婚	旧姓	性別	男	女	
フリガナ 現住所	〒						
電話番号	FAX番号(※)			携帯番号(※)			
フリガナ 本籍地(※)							
緊急連絡先	フリガナ 氏名				続柄		
	フリガナ 住所				電話番号 (携帯番号)		
勤務先名	和文						
	英文						
フリガナ 勤務先住所	〒						
所属部署	和文				電話番号		
	英文				FAX番号		
役職名	和文				内線電話		
	英文				その他番号		
e-mailアドレス	勤務先	@					
	自宅(※)	@					
パスポート番号	発行年月日			年	月	日	発行地
	5年用			10年用			
希望座席	通路側	窓側	禁煙	喫煙	1階席	2階席	
マイルージカード番号	JAL	NW		他			
	ANA	UA		他			
ご本人以外(貴社総務・人事等関係部署)から情報を提供される場合、利用目的ならび当社への情報提供に関するご本人の同意の有無					有	無	
ご要望事項(※)							

個人情報の利用目的を含めたお客様の渡航手続きお伺い書の取り扱いにつきましては、裏面にございます
 「「渡航手続きお伺い書」の個人情報の取り扱いについて」を必ずご確認ください、下記チェックボックスのどちら
 かをチェックの上、弊社担当者宛に返信いただきますよう、お願い申し上げます。

 同意の上、上記個人情報を提供する 同意しない

記入日: 年 月 日

「渡航手続きお伺い書」の個人情報の取り扱いについて

株式会社 霞が関トラベル(以下「当社」といいます)は、お客様の個人情報の保護に努めております。この個人情報の取り扱いは、お客様のご依頼される渡航(旅行)に必要な手続きを行うためにご提出いただきました「渡航手続きお伺い書」(以下「お伺い書」といいます)に、ご記入された個人情報の利用目的、管理、運用について規定するものです。

1. 個人情報の利用目的

当社は渡航(以下「旅行」といいます)手続きのお申し込みの際にご提出いただきました「お伺い書」に記載された個人情報について、お客様とのご連絡のために利用させていただくほか、お客様のご依頼される旅行に係わる旅券・査証の取得、外貨購入手続き、運送・宿泊機関の提供するサービスの手配およびそれらのサービスの受領のために必要な範囲内で利用させていただきます。

2. 個人情報の第三者提供

当社はお客様のご提出された個人情報について、ご依頼される旅行に係わるサービスの手配およびそれらのサービスの受領のための手続きに必要な範囲内、当社の旅行契約上の責任、事故時の費用等を担保する保険の手続き上、必要な範囲内で、お客様の氏名、性別、年齢、住所、電話番号、メールアドレス、旅券番号、クレジットカード番号を電子的方法で送付することにより提供いたします。

なお、ご提供いただいた個人情報を適切に管理し、お客様の同意を得ることなく第三者に提供いたしません。ただし、次の事項に該当する場合は除きます。

- 1) 法令に基づく場合
- 2) 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき
- 3) 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき
- 4) 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることによって当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき

3. 委託先の管理

当社は旅行先での現地手配に際して、ご提供いただいた個人情報を委託する場合は、その委託先に対し個人情報の適切な取り扱いおよび保護を行わせ、第三者への開示・提供、および取得目的以外に利用することを禁止します。

4. 個人情報の開示手続き

当社はご提供いただいた個人情報の利用目的の通知・開示・訂正・利用停止等の請求に対応させていただきます。

なお、詳細につきましては、当社の以下のサイトをご覧ください。

<http://www.ktb.jp>

または、下記へお問い合わせ下さい。

【個人情報お問い合わせ窓口】

株式会社 霞が関トラベル 個人情報窓口

〒100-0003 東京都千代田区霞が関3-3-1 尚友会館

電話番号 03-3508-2221

e-mail info@ktb.jp

5. 個人情報のご提供に関する任意性

お客様による当社への個人情報の提供は任意ですが、第1項の目的の実施にあたり必要となる個人情報の提供をいただけない場合には、サービスの提供の全部又は一部を受けられないことがあります。

6. クッキーの使用について

当社のウェブサイトの機能向上又はサービス向上及びセキュリティを確保するために、「クッキー」を使用することがあります。

※「クッキー」: ウェブサイトがお客様のPCのウェブサイトに情報を保存し、あとで取り出すことができる機能です。

当サイトにアクセスするお客様に適切な情報提供を行うためや、不正アクセスを防止し、お客様のセキュリティを確保することを目的としております。お客様のご連絡先が判明するような情報はふくまれておりません。

株式会社 霞が関トラベル
個人情報保護管理者 : 秋山 英昭